

主催 全国商業高等学校長協会・公益財団法人全国商業高等学校協会
後援 文部科学省・関西商業教育研究会・大阪府高等学校商業教育協会・
日本公認会計士協会・日本税理士会連合会

第37回 (令和3年度) 全国高等学校簿記競技大会問題 (第1部)

注 意 事 項

- (1) 解答は、すべて解答用紙に記入すること。なお、教科書に基づき日頃学校で指導を受けている記帳の方法によって、正確・迅速・整然と記帳すること。
- (2) 鉛筆および消しゴムで消せるボールペンの使用は認めない。
- (3) 机上には、競技番号札・ボールペン(黒・赤)・電卓・そろばん・定規・タイマー以外おかないこと。
なお、物品の貸借はしないこと。
- (4) 赤記すべきところは、赤のボールペンを使用すること。
- (5) 記帳したものを訂正する場合は、教科書に基づき日頃学校で指導を受けている方法によって訂正すること。
なお、訂正印は省略する。

1 (30点)

下記の取引の仕訳を示しなさい。ただし、勘定科目は、次のなかからもっとも適当なものを使用すること。

現金	当座預金	受取手形	売掛金	電子記録債権
未収金	売買目的有価証券	仮払金	仮払消費税	繰越商品
備品	備品減価償却累計額	リース資産	リース資産減価償却累計額	買掛金
借入金	未払金	仮受金	仮受消費税	未払配当金
債務保証引当金	社債	リース債務	資本金	資本準備金
その他資本剰余金	利益準備金	新築積立金	別途積立金	繰越利益剰余金
新株予約権	自己株式	売上	受取配当金	受取利息
仕入割引	電子記録債権売却益	社債償還益	減価償却費	旅費交通費
発送費	支払リース料	支払手数料	通信費	保険料
租税公課	修繕費	株式交付費	支払利息	電子記録債権売却損
社債償還損	保証債務見返	保証債務	支店	本店

- (1) 出張から戻った従業員から次の仮払金精算書および領収証が提出されるとともに、かねて概算払いしていた金額の残額 ¥3,940 を現金で受け取った。なお、電車賃・バス代は領収証なしでも従業員の申告のみで費用計上することになっている。

仮払金精算書 [表面]				
経理部長 殿			令和3年7月12日	
			営業第三課 都 新一郎	
下記のとおり報告いたします。				
月	日	摘 要	交通手段等	金 額
7	10	東京 ⇄ 大阪 新幹線往復代	電車賃	¥ 27,740
	11	梅田グランドホテル	宿泊代	<input type="text"/>
	//	ホテルから梅田工場へ (行)	タクシー	2,400
	//	梅田工場から大阪駅へ (帰)	タクシー	<input type="text"/>
合 計				¥ <input type="text"/>

仮払金精算書 [裏面] 領収証貼付欄	
<p style="text-align: center;"><u>領 収 証</u></p> <p>新宿商店 殿</p> <p style="text-align: center;">¥ 2,400 ※</p> <p>上記代金を領収いたしました。</p> <p style="text-align: right;">令和3年7月11日 梅田タクシー株式会社</p> <hr/> <p style="text-align: center;">¥ 2,560 ※</p> <p>上記代金を領収いたしました。</p> <p style="text-align: right;">令和3年7月11日 大阪タクシー株式会社</p>	<p style="text-align: center;"><u>領 収 証</u></p> <p>新宿商店 殿</p> <p style="text-align: center;">¥ 8,360 ※</p> <p>宿泊代金として領収いたしました。</p> <p>またのご利用をお待ちしております。</p> <p style="text-align: right;">令和3年7月11日 梅田グランドホテル</p>

- (2) 宮城商事株式会社は、繰越利益剰余金勘定の借方残高 ¥2,028,000 を全額てん補するため、株主総会の決議により別途積立金の全額と新築積立金の一部を取り崩した。なお、取り崩した金額は新築積立金が別途積立金より4割4分少ない額であった。
- (3) 群馬商店は電子記録債権のうち ¥50,000 を現金 ¥49,000 と引き換えに譲渡することになり、譲渡先神奈川県川商店とともに譲渡記録の請求をおこない、電子記録債権 ¥50,000 の譲渡記録がおこなわれた。

- (4) 支店会計が独立している秋田商店（個人企業）の本店は期末にあたり、次の資料にしたがい、販売費及び一般管理費の整理をおこなった。（本店の仕訳）

費目	総額	負担割合	備考
通信費	¥168,000	本店4：支店3	本店と支店で半額ずつ支払い、記帳していた。
発送費	280,000	本店2：支店5	支店が全額支払い、記帳していた。
修繕費	108,000	本店7：支店2	本店が全額支払い、記帳していた。

- (5) かねて、千葉商店は車検代行業者に依頼し、営業用車両の継続検査（車検）を受けていたが、本日、次の請求書が届き、代金は申込時に前払いしてある¥30,000を差し引き、残額を現金で支払った。なお、修繕費と手数料は分けて記帳している。

請求書		No. 502
千葉商店 御中		令和3年4月23日
		千葉整備工業（株）
下記のとおり請求いたします。		
	整備項目等	金額
1	整備修繕費用	¥ 27,500
2	自賠責保険料	15,050
3	自動車重量税・収入印紙	13,500
4	車検代行手数料	24,200
	合計	¥ 80,250

- (6) 青森商事株式会社（決算年1回 3月31日）は、第3期期首に次の条件で発行した社債を、第8期期首に額面¥100につき¥99.20で買入償還し、小切手を振り出して支払った。ただし、社債は償却原価法（定額法）で評価しており、償還した社債の帳簿価額は¥3,501,520であった。

発行条件 払込金額 額面¥100につき¥98.60 償還期限 8年

- (7) 決算日の当座預金出納帳の残高は、東南銀行からの残高証明書より¥350,000少なかったため不一致の原因を調査したところ、次のことが判明した。よって、銀行勘定調整表を作成したところ、残高が一致したので修正に必要な処理をした。

(ア) 営業時間外の預入れ	¥124,000	(イ) 掛代金回収未記帳	¥102,000
(ウ) 振出小切手の未取付	302,000	(エ) 支払利息の未記帳	10,000
(オ) 広告料の振出小切手の未渡し	各自推定		

- (8) 福島商事株式会社は、新株予約権10個を1個につき¥55,000で発行していたが、本日、新株予約権のうち7個の権利行使があったので、帳簿価額¥2,100,000の自己株式を交付し、払い込みを受けた権利行使額（新株予約権1個あたりの権利行使額¥320,000）を当座預金とした。

- (9) 栃木産業株式会社（決算年1回 3月31日）は、当期首において、リース会社からリース物件としてリース期間5年、毎月のリース料¥39,800を月末に支払う契約で営業用の車両（見積現金購入価額¥2,496,000）を調達し、本日、リース料を現金で支払った。なお、このリース取引は、ファイナンス・リース取引と判断されなかった。

- (10) 香川商事株式会社は、連帯保証人となっていた南北商店の借入金が支払期日（令和2年8月31日）に返済されなかったとして、債権者から請求を受けたため、当社が借入日（令和2年3月1日）から本日（令和2年9月5日）までの利息とともに小切手を振り出して支払った。なお、保証人になったさい、保証債務見返勘定と保証債務勘定の対照勘定を用いて処理している。また、この借入金の利率は借入日から支払期日までは年利率は14.6%であり、利息は¥147,200 支払期日の翌日から本日までの延滞利息の年利率は20.44%である。

2 (10点)

福岡商店の2月17日における略式の伝票によって、仕訳集計表を作成しなさい。ただし、下記の取引について、必要な伝票に記入したうえで計算すること。

- なお、i 仕入・売上の各取引は、代金の決済条件にかかわらず、すべて、いったん掛け取引として処理する方法によっている。
 ii 1枚の伝票には、貸借それぞれ1科目だけ記入することになっている。

取 引

2月17日 熊本商店より、売掛金¥209,000 を現金で受け取った。

ㄥ 日 長崎商店へ商品¥660,000 を売り渡し、代金は同店振り出しの約束手形で受け取った。

振替伝票 (借方)		振替伝票 (貸方)		出 金 伝 票	
仕 入	1,710,500	買 掛 金	1,710,500	水道光熱費	62,458
買 掛 金	1,045,000	支 払 手 形	1,045,000	発 送 費	11,000
普通預金	540	受 取 利 息	540	買 掛 金	330,000
水道光熱費	38,016	普通預金	38,016	消 耗 品 費	2,640
備 品	867,900	未 払 金	867,900	買 掛 金	418,000
当座預金	2,000,000	借 入 金	2,000,000	買 掛 金	345,600
消 耗 品 費	13,420	当 座 預 金	13,420	租 税 公 課	40,000
仕 入	1,225,840	買 掛 金	1,225,840	前 払 金	300,000
買 掛 金	550,000	当 座 預 金	550,000	() ()	
買 掛 金	150,000	前 払 金	150,000		
売 掛 金	2,001,780	売 上	2,001,780		
当座預金	700,000	売 掛 金	700,000		
発 送 費	6,666	当 座 預 金	6,666		
有 価 証 券	847,568	普通預金	847,568		
前 受 金	200,000	売 掛 金	200,000		
売 掛 金	1,926,180	売 上	1,926,180		
受 取 手 形	1,200,000	売 掛 金	1,200,000		
普通預金	1,000,000	当 座 預 金	1,000,000		
売 上	86,724	売 掛 金	86,724		
() ()	() ()	() ()	() ()		
() ()	() ()	() ()	() ()		

入 金 伝 票	
売 掛 金	352,000
売 掛 金	550,000
前 受 金	500,000
当 座 預 金	754,600
() ()	() ()

3 (30点)

宮城商店（個人企業）の下記の取引を普通仕訳帳と特殊仕訳帳としての当座預金出納帳・仕入帳に記入し、総勘定元帳と売掛金元帳・買掛金元帳に転記しなさい。また、A品の商品有高帳に記入しなさい。

- ただし、
- i すでに記入してある取引も転記すること。
 - ii 当座預金出納帳の摘要欄には、転記に必要な商店名のみ記入すればよい。
 - iii 総勘定元帳への転記は、特殊仕訳帳から直接おこなうこと。
 - iv 総勘定元帳および売掛金元帳・買掛金元帳への転記は、日付と金額を示せばよい。
 - v 普通仕訳帳の摘要欄に勘定科目を記入する場合には、() を付けること。また、小書きは省略する。
 - vi 商品有高帳の払出単価の計算方法は、移動平均法によること。
 - vii 当座預金出納帳および仕入帳、商品有高帳は、月末に締め切るものとする。
 - viii ほかに特殊仕訳帳として売上帳を用いている。

取引

- 1月 8日 従業員から預かっていた所得税 ¥30,940 を小切手 #51 を振り出して納付した。
14日 茨城商店から次の商品を仕入れ、代金の一部については下記の同店あての約束手形を振り出して支払い、残額は掛けとした。
A品 1,200個 @ ¥154 ¥184,800

No. 15		約束手形	
収入 印紙 200円 宮城	茨城県水戸市新荘3-7-2 茨城商店 茨城一雄殿		支払期日 令和3年3月12日
	金額 ¥100,000		支払地 宮城県仙台市 支払場所 株式会社 全商銀行仙台支店
	上記金額をあなたまたはあなたの指図人へこの約束手形と引き替えにお支払いいたします		
宮城	令和3年1月14日 振出地 宮城県仙台市泉区七北田字古内75 住所 振出人 宮城商店 宮城一美 (宮城)		

- 18日 青森商店へ次の商品を売り渡し、代金は掛けとした。なお、発送費 ¥5,200 は現金で支払った。
A品 900個 @ ¥204 ¥183,600
- 20日 茨城商店から次の商品を仕入れ、代金は掛けとした。
A品 1,400個 @ ¥156 ¥218,400
- 22日 本月分の給料 ¥240,000 から従業員の所得税額を差し引き、差引支給額 ¥224,530 は小切手 #52 を振り出して支払った。(当座預金出納帳だけで処理する)
- 27日 茨城商店に対する買掛金 ¥150,000 の支払いとして、小切手 #53 を振り出して支払った。
- 28日 岩手商店へ次の商品を売り渡し、代金は小切手 #30 で受け取り、ただちに当座預金に預け入れた。
A品 1,400個 @ ¥204 ¥285,600
- 29日 山形商店に対する売掛金 ¥130,000 を小切手 #31 で受け取り、ただちに当座預金に預け入れた。

4 (30点)

埼玉商事株式会社の第48期（2020年4月1日から2021年3月31日まで）の次の資料によって、損益計算書と貸借対照表を作成しなさい。

ただし、損益計算書と貸借対照表を作成するさいには、千円単位で記入すること。

資 料

I 総勘定元帳勘定残高

現金	¥ 738,000	当座預金	¥ 6,650,000	受取手形	¥ 1,700,000
売掛金	3,600,000	貸倒引当金	40,000	売買目的有価証券	2,242,000
短期貸付金	1,000,000	繰越商品	2,920,000	仮払法人税等	1,200,000
建設仮勘定	3,000,000	建物	7,000,000	建物減価償却累計額	2,121,000
備品	3,200,000	備品減価償却累計額	1,760,000	車両運搬具	1,800,000
車両運搬具減価償却累計額	450,000	土地	5,000,000	その他有価証券	1,680,000
支払手形	2,450,000	買掛金	2,210,000	未払金	297,000
長期借入金	3,000,000	退職給付引当金	890,000	資本金	15,100,000
資本準備金	900,000	その他資本剰余金	800,000	利益準備金	1,100,000
別途積立金	750,000	繰越利益剰余金	580,000	売上	87,650,000
受取配当金	460,000	受取利息	36,000	仕入	67,970,000
給料	7,800,000	発送費	648,000	広告料	935,000
支払家賃	360,000	保険料	678,000	租税公課	461,000
支払利息	12,000				

II 付記事項

- 金庫のなかを調査したところ、未処理の配当金領収証 ¥45,000 と仕入先に対する掛代金の支払いとして作成し、記帳していた未渡しの小切手 ¥310,000 があったので適正に処理する。
- 当期の9月1日に建設中であった建物Bが完成し、引き渡しを受け、その日より使用を開始していたが、記帳していなかった。ただし、建設代金は ¥4,200,000 であり、すでに支払ってある ¥3,000,000 を差し引き、残額は小切手を振り出して支払っていた。なお、建設仮勘定はこの建物Bに対するものである。
- 当期の11月22日に取得原価 ¥640,000 当期首減価償却累計額 ¥280,000 の備品Aを除却していたが、記帳していなかった。なお、除却した備品Aの評価額は ¥100,000 であり、決算日まで保管されている。ただし、減価償却費は定率法により毎期の償却率25%として月割計算すること。

Ⅲ 決算整理事項

- a. 期末商品棚卸高 帳簿棚卸数量 2,180個 原 価 @¥1,500
 実地棚卸数量 2,060ヶ 正味売却価額 ッッ1,450
 ただし、商品評価損は売上原価の内訳項目とする。また、棚卸減耗損のうち20個分は売上原価の内訳項目とし、残りは営業外費用とする。

- b. 貸倒見積高 受取手形と売掛金の期末残高に対し、貸倒実績率2%として、貸倒引当金を計上する。

- c. 減価償却高 所有する固定資産は次のとおりであり、減価償却をおこなう。

	取得日(使用開始日)	償却方法	償却率	残存価額	耐用年数
建物A	2003年6月1日	定額法	-	取得原価の10%	50年
建物B	2020年9月1日	定額法	-	零(0)	35年
備品B	2018年4月1日	定率法	25%	零(0)	-
車両運搬具	2018年4月1日	生産高比例法	-	零(0)	5年

※車両運搬具の当期の走行距離12,500km、当期末までの総走行距離50,000kmである。

- d. 有価証券評価高 保有する株式は次のとおりであり、時価によって評価替えをおこなう。

	銘柄	株数	1株の帳簿価額	1株の時価
売買目的有価証券	北通信株式会社	200株	¥4,320	¥4,960
	東建設株式会社	500株	784	976
	南交通株式会社	400株	2,465	2,345
その他有価証券	西商事株式会社	1,000株	1,680	1,830

- e. 利息未払高 支払利息は長期借入金に対してのものであり、未払高を計上する。ただし、この長期借入金は2019年7月1日に、借入期間5年 年利率1.6% 利払日年1回(6月末日)の条件で借り入れたものである。

- f. 保険料前払高 保険料は建物に対するものであり、建物Aに対しては2019年6月1日に向こう3年分の保険料を支払っている。また、建物Bに対しては2020年9月1日から向こう3年分の保険料¥288,000を支払った。よって、前払高を次期に繰り延べる。

- g. 退職給付引当金繰入額 ¥ 290,000

- h. 法人税・住民税及び事業税額 ¥2,100,000

第37回（令和3年度）第1部〔解答用紙〕

番号		氏名	
----	--	----	--

1	
得点	

2	
得点	

3	
得点	

4	
得点	

1部	
総得点	

1審	
----	--

2審	
----	--

3審	
----	--

1

	借 方	貸 方
(1)		
(2)		
(3)		
(4)		
(5)		
(6)		
(7)		
(8)		

	借 方	貸 方
(9)		
(10)		

2

仕 訳 集 計 表
令和3年2月17日

借 方	元 丁	勘 定 科 目	元 丁	貸 方
		現 金		
		普 通 預 金		
		当 座 預 金		
		受 取 手 形		
		売 掛 金		
		有 価 証 券		
		前 払 金		
		備 品		
		支 払 手 形		
		買 掛 金		
		借 入 金		
		未 払 金		
		前 受 金		
		売 上		
		受 取 利 息		
		仕 入		
		発 送 費		
		消 耗 品 費		
		租 税 公 課		
		水 道 光 熱 費		

番号		氏名	
----	--	----	--

1	
得点	

2	
得点	

商 品 有 高 帳

(移動平均法)

品 名 A 品

単位：個

令和 3年	摘 要	受 入			払 出			残 高			
		数量	単価	金 額	数量	単価	金 額	数量	単価	金 額	
1	1	前月繰越	400	150	60,000				400	150	60,000

総 勘 定 元 帳

現 金	1	当 座 預 金	2
1/1 前期繰越 138,900		1/1 前期繰越 282,700	
受 取 手 形	3	売 掛 金	4
1/1 前期繰越 187,000		1/1 前期繰越 391,300	
支 払 手 形	7	買 掛 金	8
1/1 前期繰越 130,000		1/1 前期繰越 252,000	
所 得 税 預 り 金	10	売 上	12
1/1 前期繰越 30,940			
仕 入	13	給 料	14
発 送 費	16		

売 掛 金 元 帳

山 形 商 店	1
1/1 前月繰越 254,000	

買 掛 金 元 帳

茨 城 商 店	1
1/1 前月繰越 137,000	

3	
得点	

損益計算書

埼玉商事株式会社 2020年4月1日から2021年3月31日まで (単位：千円)

費用	金額	収益	金額
売上原価	()	売上高	87,650
給料	()	受取配当金	()
発送費	()	受取利息	()
広告料	()	有価証券評価益	()
貸倒引当金繰入	()		
減価償却費	()		
退職給付費用	()		
支払家賃	()		
保険料	()		
租税公課	()		
棚卸減耗損	()		
支払利息	()		
固定資産除却損	()		
法人税・住民税及び事業税	()		
()	()		
	()		()

貸借対照表

埼玉商事株式会社

2021年3月31日

(単位：千円)

資 産	金 額	負債及び純資産	金 額
現金預金	()	支払手形	2,450
受取手形 ()	()	買掛金	()
貸倒引当金 ()	()	未払金	()
売掛金 ()	()	未払費用	()
貸倒引当金 ()	()	未払法人税等	()
有価証券	()	長期借入金	()
短期貸付金	()	退職給付引当金	()
商 品	()	資 本 金	()
貯 蔵 品	()	資 本 準 備 金	()
前 払 費 用	()	その他資本剰余金	()
建 物 ()	()	利 益 準 備 金	()
減価償却累計額 ()	()	別 途 積 立 金	()
備 品 ()	()	繰越利益剰余金	()
減価償却累計額 ()	()	その他有価証券評価差額金	()
車 両 運 搬 具 ()	()		
減価償却累計額 ()	()		
土 地	()		
投資有価証券	()		
長期前払費用	()		
	()		()

4	
得点	

第37回（令和3年度）第1部〔審査基準〕

1	3点×10=30点
----------	-----------

2	2点×5=10点
----------	----------

3	3点×10=30点
----------	-----------

4	3点×10=30点
----------	-----------

1部 合計	100点
----------	------

1

	借 方		貸 方	
(1)	旅 費 交 通 費 現 金	41,060 3,940	仮 払 金	45,000
(2)	別 途 積 立 金 新 築 積 立 金	1,300,000 728,000	繰 越 利 益 剰 余 金	2,028,000
(3)	現 金 電 子 記 録 債 権 売 却 損	49,000 1,000	電 子 記 録 債 権	50,000
(4)	通 信 費 発 送 費	12,000 80,000	支 店 修 繕 費	68,000 24,000
(5)	修 繕 費 保 険 料 租 税 公 課 支 払 手 数 料	27,500 15,050 13,500 24,200	仮 払 金 現 金	30,000 50,250
(6)	社 債	3,501,520	当 座 預 金 社 債 償 還 益	3,491,840 9,680
(7)	支 払 利 息 当 座 預 金	10,000 172,000	売 掛 金 未 払 金	102,000 80,000
(8)	当 座 預 金 新 株 予 約 権	2,240,000 385,000	自 己 株 式 そ の 他 資 本 剰 余 金	2,100,000 525,000

	借 方	貸 方
(9)	支払リース料 39,800	現金 39,800
(10)	未収金 2,152,800	当座預金 2,152,800
	保証債務 2,000,000	保証債務見返 2,000,000

2

仕 訳 集 計 表

令和3年2月17日

借 方	元 丁	勘 定 科 目	元 丁	貸 方
2,365,600		現 金		1,509,698
1,000,540		普 通 預 金		885,584
2,700,000		当 座 預 金		2,324,686
1,860,000		受 取 手 形		
4,587,960		売 掛 金		3,957,724
847,568		有 価 証 券		
300,000		前 払 金		150,000
867,900		備 品		
		支 払 手 形		1,045,000
2,838,600		買 掛 金		2,936,340
		借 入 金		2,000,000
		未 払 金		867,900
200,000		前 受 金		500,000
86,724		売 上		4,587,960
		受 取 利 息		540
2,936,340		仕 入		
17,666		発 送 費		
16,060		消 耗 品 費		
40,000		租 税 公 課		
100,474		水 道 光 熱 費		
20,765,432				20,765,432

1

3点×10=30点

2

2点×5=10点

当座預金出納帳

令和3年	勘定科目	摘要	元丁	売掛金	諸口	令和3年	勘定科目	摘要	元丁	買掛金	諸口
1	7	売掛金	山形商店	売1	124,000	1	5	仕入		✓	160,000
	22	所得税預り金			15,470		8	所得税預り金		10	30,940
	28	売上		✓	285,600		22	給料		14	240,000
	29	売掛金	山形商店	売1	130,000		27	買掛金	茨城商店	買1	150,000
					254,000						150,000
					301,070						430,940
	31	売掛金		4	254,000		31	買掛金		8	150,000
	〃	当座預金		2	555,070		〃	当座預金		2	580,940
		前月繰越		✓	282,700			次月繰越		✓	256,830
					837,770						837,770

仕入帳

令和3年	勘定科目	摘要	元丁	買掛金	諸口	
1	5	当座預金	栃木商店	小切手	✓	160,000
		買掛金		掛け	買2	52,500
			B品 850個 @¥250			
	6	買掛金	栃木商店	掛け返品	買2	5,000
			B品 20個 @¥250			
	14	支払手形	茨城商店	約手	7	100,000
		買掛金		掛け	買1	84,800
			A品 1,200個 @¥154			
	20	買掛金	茨城商店	掛け	買1	218,400
			A品 1,400個 @¥156			
						355,700
	31			買掛金	8	355,700
	〃			総仕入高	13	615,700
	〃			仕入返品高	8/13	5,000
				純仕入高		610,700

* 純仕入高の610,700は、上部に単線、下部に複線がなければならない。

普通仕訳帳

令和3年	摘要	元丁	借方	貸方	
1	1	前期繰越高	✓	3,321,910	3,321,910
	18	(発送費)	16	5,200	
		(現金)	1		5,200

商 品 有 高 帳

(移動平均法)

品 名 A 品

単位：個

令和 3年	摘 要	受 入			払 出			残 高		
		数量	単価	金 額	数量	単価	金 額	数量	単価	金 額
1	1 前月繰越	400	150	60,000				400	150	60,000
	14 茨城商店	1,200	154	184,800				1,600	153	244,800
	18 青森商店				900	153	137,700	700	153	107,100
	20 茨城商店	1,400	156	218,400				2,100	155	325,500
	28 岩手商店				1,400	155	217,000	700	155	108,500
	31 次月繰越				700	155	108,500			
		3,000		463,200	3,000		463,200			

総 勘 定 元 帳

現 金		1	当 座 預 金		2
1/1 前期繰越	138,900	1/18	5,200	1/1 前期繰越	282,700
				31	555,070
受 取 手 形		3	売 掛 金		4
1/1 前期繰越	187,000			1/1 前期繰越	391,300
				1/31	254,000
支 払 手 形		7	買 掛 金		8
		1/1 前期繰越	130,000	1/31	150,000
		14	100,000	〃	5,000
				31	355,700
所 得 税 預 り 金		10	売 上		12
1/8	30,940	1/1 前期繰越	30,940		
		22	15,470		
仕 入		13	給 料		14
1/31	615,700	1/31	5,000	1/22	240,000
発 送 費		16			
1/18	5,200				

売 掛 金 元 帳

山 形 商 店		1	
1/1 前月繰越	254,000	1/7	124,000
		29	130,000

買 掛 金 元 帳

茨 城 商 店		1	
1/27	150,000	1/1 前月繰越	137,000
		14	84,800
		20	218,400

3	3点×10=30点
----------	-----------

損益計算書

埼玉商事株式会社 2020年4月1日から2021年3月31日まで (単位：千円)

費用	金額	収益	金額
売上原価	(67,753)	売上高	87,650
給料	(7,800)	受取配当金	(505)
発送費	(648)	受取利息	(36)
広告料	(935)	有価証券評価益	(176)
貸倒引当金繰入	(66)		
減価償却費	(676)		
退職給付費用	(290)		
支払家賃	(360)		
保険料	(236)		
租税公課	(461)		
棚卸減耗損	(150)		
支払利息	(48)		
固定資産除却損	(200)		
法人税・住民税及び事業税	(2,100)		
(当期純利益)	(6,644)		
	(88,367)		(88,367)

貸借対照表

2021年3月31日

(単位：千円)

資 産	金 額	負債及び純資産	金 額
現金預金	(6,543)	支払手形	2,450
受取手形 (1,700)		買掛金	(2,520)
貸倒引当金 (34)	(1,666)	未払金	(297)
売掛金 (3,600)		未払費用	(36)
貸倒引当金 (72)	(3,528)	未払法人税等	(900)
有価証券	(2,418)	長期借入金	(3,000)
短期貸付金	(1,000)	退職給付引当金	(1,180)
商 品	(2,987)	資 本 金	(15,100)
貯 蔵 品	(100)	資 本 準 備 金	(900)
前 払 費 用	(276)	その他資本剰余金	(800)
建 物 (11,200)		利 益 準 備 金	(1,100)
減価償却累計額 (2,317)	(8,883)	別 途 積 立 金	(750)
備 品 (2,560)		繰越利益剰余金	(7,224)
減価償却累計額 (1,750)	(810)	その他有価証券評価差額金	(150)
車 両 運 搬 具 (1,800)			
減価償却累計額 (600)	(1,200)		
土 地	(5,000)		
投資有価証券	(1,830)		
長期前払費用	(166)		
	(36,407)		(36,407)

4	3点×10=30点
----------	-----------